

## 原木及び木材製品の流通に関する見通し調査(令和7年3月実施分)

1. 調査対象 道産針葉樹原木の消費量が概ね年間1千m<sup>3</sup>以上の製材工場及び合板工場(調査対象工場数:92)
2. 調査実施時期 令和7年3月
3. 調査の内容 (原料在庫状況)前年同時期と比べた認識について選択式(「多い」「少ない」「変わらない」)により調査  
(製品の荷動き)前年同時期と比べた認識について選択式(「良い」「悪い」「変わらない」)により調査

### 4. 企業判断指数の算出方法

[ (回答全体のうち「多い」「良い」と回答した企業の比率(%)) - (回答全体のうち「少ない」「悪い」と回答した企業の比率(%)) ]  
(最大値100/最小値-100)

### 5. 調査結果(回答工場数:87社 / 回答率:94.6%)

#### 【①原料在庫状況(トドマツ)】

企業判断指数 (太字は調査時点の現状認識、斜体文字は見通し)

調査時点	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3	2025.4-6	2025.7-9
R6.6	<b>-19</b>	<i>-19</i>	<i>-12</i>	-	-	-
R6.9	-	<b>-14</b>	<i>-20</i>	<i>-4</i>	-	-
R6.12	-	-	<b>-28</b>	<i>-16</i>	<i>-2</i>	-
<b>R7.3</b>	-	-	-	<b>-19</b>	<i>-18</i>	<i>-23</i>

原木在庫量(「林産工場動態調査」より)※月平均 (m<sup>3</sup>)

	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3	2025.4-6	2025.7-9
当年	203,910	184,064	160,747	-	-	-
(前年)	240,658	232,595	194,394	208,257	203,910	184,064
対前年比	85%	79%	83%	-	-	-

#### 【②製品の荷動き(トドマツ)】

企業判断指数 (太字は調査時点の現状認識、斜体文字は見通し)

調査時点	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3	2025.4-6	2025.7-9
R6.6	<b>-52</b>	<i>-45</i>	<i>-45</i>	-	-	-
R6.9	-	<b>-48</b>	<i>-49</i>	<i>-50</i>	-	-
R6.12	-	-	<b>-33</b>	<i>-49</i>	<i>-40</i>	-
<b>R7.3</b>	-	-	-	<b>-39</b>	<i>-33</i>	<i>-27</i>

原木消費量(「林産工場動態調査」より) (m<sup>3</sup>)

	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3	2025.4-6	2025.7-9
当年	214,229	206,252	215,125	-	-	-
(前年)	204,935	203,546	223,613	195,992	214,229	206,252
対前年比	105%	101%	96%	-	-	-

#### 【③原料在庫状況(カラマツ)】

企業判断指数 (太字は調査時点の現状認識、斜体文字は見通し)

調査時点	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3	2025.4-6	2025.7-9
R6.6	<b>8</b>	<i>4</i>	<i>10</i>	-	-	-
R6.9	-	<b>2</b>	<i>-18</i>	<i>-8</i>	-	-
R6.12	-	-	<b>-17</b>	<i>-15</i>	<i>-13</i>	-
<b>R7.3</b>	-	-	-	<b>-15</b>	<i>-30</i>	<i>-28</i>

原木在庫量(「林産工場動態調査」より)※月平均 (m<sup>3</sup>)

	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3	2025.4-6	2025.7-9
当年	244,649	233,392	194,918	-	-	-
(前年)	235,805	251,858	227,910	241,635	244,649	233,392
対前年比	104%	93%	86%	-	-	-

#### 【④製品の荷動き(カラマツ)】

企業判断指数 (太字は調査時点の現状認識、斜体文字は見通し)

調査時点	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3	2025.4-6	2025.7-9
R6.6	<b>-43</b>	<i>-33</i>	<i>-38</i>	-	-	-
R6.9	-	<b>-44</b>	<i>-54</i>	<i>-55</i>	-	-
R6.12	-	-	<b>-26</b>	<i>-45</i>	<i>-42</i>	-
<b>R7.3</b>	-	-	-	<b>-34</b>	<i>-23</i>	<i>-26</i>

原木消費量(「林産工場動態調査」より) (m<sup>3</sup>)

	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3	2025.4-6	2025.7-9
当年	190,253	190,679	198,049	-	-	-
(前年)	187,550	180,271	182,272	177,283	190,253	190,679
対前年比	101%	106%	109%	-	-	-

(概況)

原木在庫は前年を下回る状況。製品需要は低迷しているが、一部では注文増加に伴い、丸太不足を懸念する声も。

(回答企業の主なコメント)

原木の入荷が少ないが製品の動きも悪いため、不足感はない/原木が集まらず、追加の営業に苦勞/融氷が早く原木を山から運べないため、注文があっても生産できない可能性がある

(概況)

原木消費量は前年を若干下回る状況。依然として製品の荷動き悪いが、建築材の注文が出ているとの声も。

(回答企業の主なコメント)

製品は動きよくない/住宅着工数が少ないので、荷動きが悪い/本州スギ製品の梱包材進出により、厳しい状況/木材製品の注文は不透明感が強く、見通せない状況/製品の受注は前年並みの見込み

(概況)

原木在庫は前年を下回る状況。製品需要は低迷しているものの、一部では注文増加に伴い、丸太不足を懸念する声も。

(回答企業の主なコメント)

原木の使用量が多く、土場の在庫が底尽きそう/原木入荷量が予定量から半減したが、製品荷動きも低調横ばいのため生産には影響なし/原木在庫は少なめ

(概況)

原木消費量は前年を上回る状況。合板材は荷動きが悪いものの、ラミナなどの建築材は注文が出ているとの声も。

(回答企業の主なコメント)

製材受注の内容が短納期、小ロット、多品種が多く生産性と歩留りが悪い/梱包材受注が減少/本州スギ製品の梱包材進出により、厳しい状況/製材受注量はほぼ昨年同様であり、一昨年対比80%程度

# 道内の木材需給の見通し（令和7年3月調査分）

— 令和7年5月公表 —

北海道水産林務部林務局林業木材課  
北海道森林管理局森林整備部資源活用第一課

**原木在庫・製品荷動き** 前年同時期と比較した製材・合板工場の見通し（原木及び木材製品の流通に関する調査（北海道）による）

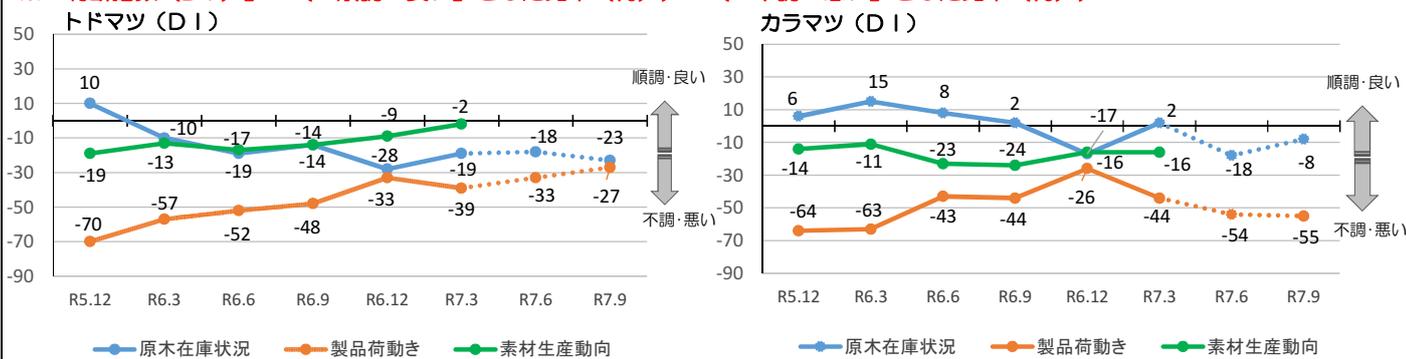
	《1~3月》	《4~6月見通し》		《凡例》
トドマツ			○製材、合板工場の「原木在庫」は前年を下回っており、4月以降は前年を下回る見通し。	《原木在庫》 《前年を上回る》 《前年並み》 《前年を下回る》
			○製材、合板工場の「製品荷動き」は原木消費量での判断では前年並みとなっており、4月以降は前年を下回る見通し。	
カラマツ			○製材、合板工場の「原木在庫」は前年を下回っており、4月以降は前年を下回る見通し。	《製品荷動き》 《前年を上回る》 《前年並み》 《前年を下回る》
			○製材、合板工場の「製品荷動き」は原木消費量での判断では前年並みとなっており、4月以降は前年を下回る見通し。	

**素材生産動向** 前月と比較した林業事業体の見通し（素材生産動向調査（北海道森林管理局）による）

	《1~3月》	《4~6月見通し》		《凡例》
トドマツ			○素材生産動向は、「順調」15%、「並み」64%、「不調」21%となっており、並みの見通し。	《順調》 《並み》 《不調》
カラマツ			○素材生産動向は、「順調」17%、「並み」44%、「不調」39%となっており、並みから不調の見通し	

**素材生産と製材・合板工場の原木在庫・製品荷動きのDI**  
 ○素材生産のDIは、前月と比較した判断指数  
 ○原木在庫、製品荷動きのDIは、前年同時期と比較した判断指数 ※点線は今後の見通し

※「判断指数（DI）」＝（「順調・良い」とした比率（％））－（「不調・悪い」とした比率（％））

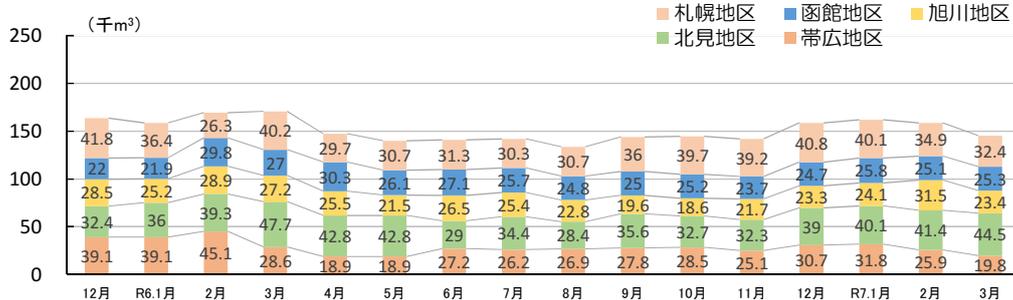


## 《参考情報》

注：回答のあった北海道登録林業事業体の数値で全道の素材生産量の合計数値ではありません。

### 素材生産量の推移

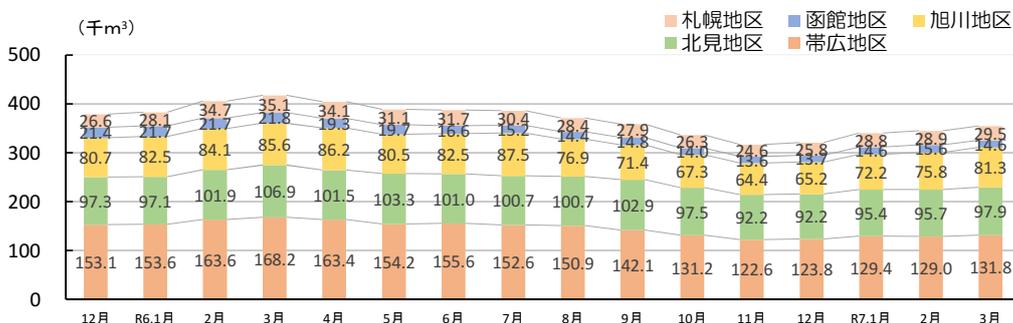
・3月の素材生産量は前月比13.4千m<sup>3</sup>減の145.4千m<sup>3</sup>  
 ・4月の素材生産量は、9.4千m<sup>3</sup>減の136千m<sup>3</sup>の見通しで、函館地区以外で減る見通し



出典：素材生産動向調査（北海道森林管理局）による

### 製材工場の原木在庫量の推移

・3月のトドマツ原木在庫量は前年同月を下回り、原木消費量は前年同月を下回る見込み  
 ・3月のカラマツ原木在庫量は前年同月を下回り、原木消費量は前年同月を下回る見込み



出典：製材工場動態調査（北海道）による

注：道内のカラマツ、トドマツ製材工場の合計数値でR7.1~3月は速報値でエソマツを含む

### 素材生産と原木在庫・製品荷動きのDI (地区別)

○素材生産のDIは、前月と比較した判断指数 ※点線は今後の見通し  
○原木在庫、製品荷動きのDIは、前年同時期と比較した判断指数

#### 札幌地区 (石狩・空知・胆振・日高)

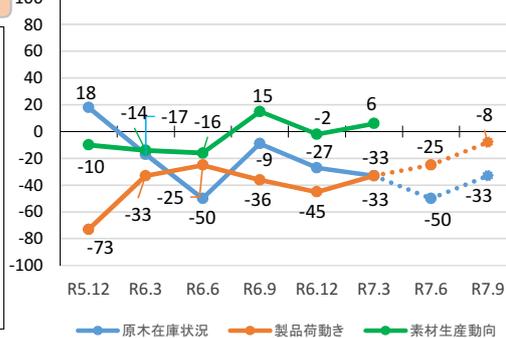
##### 【トドマツ】

- ・素材生産は、引き続き並みの見通し
- ・原木在庫は前年を下回り、製品荷動きは前年を下回る見通し

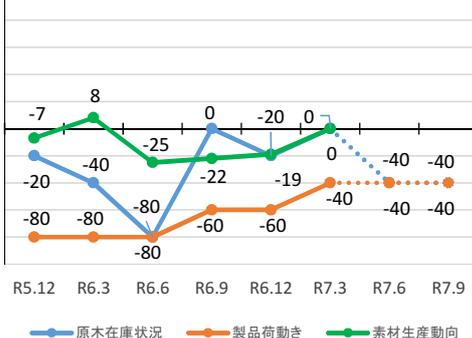
##### 【カラマツ】

- ・素材生産は、並みの見通しに回復
- ・原木在庫は前年を下回り、製品荷動きは前年を下回る見通し

トドマツ (DI)



カラマツ (DI)



#### 函館地区 (渡島・檜山・後志)

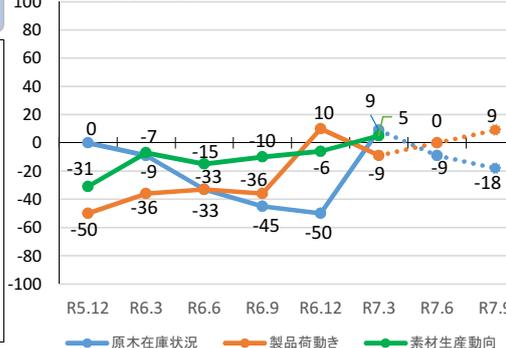
##### 【トドマツ】

- ・素材生産は、並みの見通しに回復
- ・原木在庫は前年を若干下回り、製品荷動きは前年並みの見通し

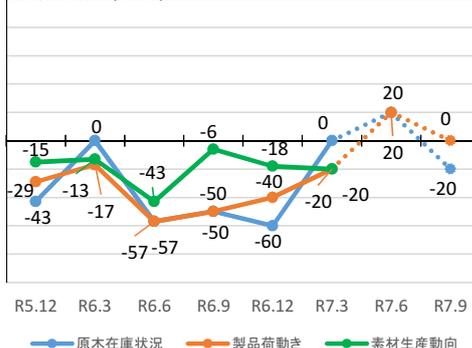
##### 【カラマツ】

- ・素材生産は、引き続き不調の見通し
- ・原木在庫は前年を下回り、製品荷動きは前年並みの見通し

トドマツ (DI)



カラマツ (DI)



#### 旭川地区 (上川・留萌・宗谷)

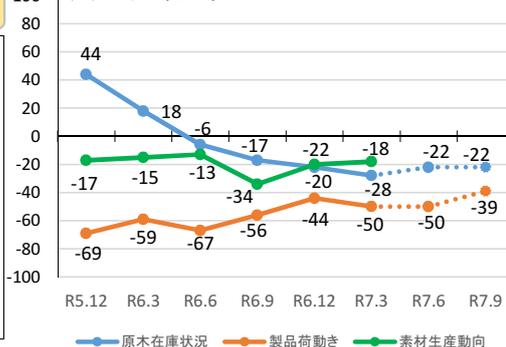
##### 【トドマツ】

- ・素材生産は、引き続き不調の見通し
- ・原木在庫は前年を下回り、製品荷動きは前年を下回る見通し

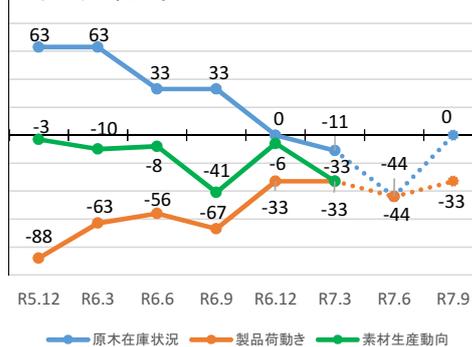
##### 【カラマツ】

- ・素材生産は、引き続き不調の見通し
- ・原木在庫は前年を下回り、製品荷動きは前年を下回る見通し

トドマツ (DI)



カラマツ (DI)



#### 北見地区 (オホーツク)

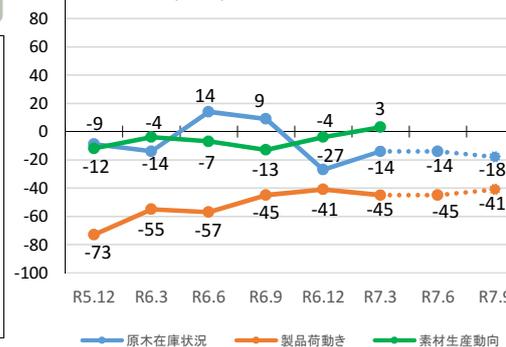
##### 【トドマツ】

- ・素材生産は、並みの見通しに回復
- ・原木在庫は前年を下回り、製品荷動きは前年を下回る見通し

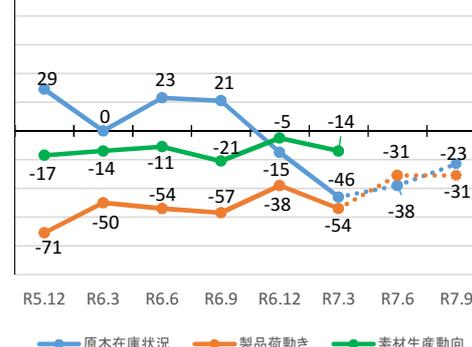
##### 【カラマツ】

- ・素材生産は、引き続き不調の見通し
- ・原木在庫は前年を下回り、製品荷動きは前年を下回る見通し

トドマツ (DI)



カラマツ (DI)



#### 帯広地区 (十勝・釧路・根室)

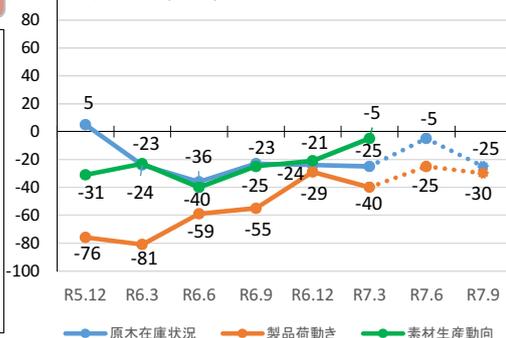
##### 【トドマツ】

- ・素材生産は、引き続き並みの見通し
- ・原木在庫は前年を下回り、製品荷動きは前年を下回る見通し

##### 【カラマツ】

- ・素材生産は、引き続き不調の見通し
- ・原木在庫は前年を下回り、製品荷動きは前年を下回る見通し

トドマツ (DI)



カラマツ (DI)

